研究開発マネジメント人材育成プログラム

共創イノベーション実践研修 - AI活用初級編

研究を、社会を動かす力へ。

生成AIを、URA業務の強力なパートナーとして使いこなすための実践研修です。大学におけるAIポリシーやコンプライアンス、機密情報の保護など、安全なAI活用に不可欠な知識を押さえたうえで、URA業務に特化した生成AIの具体的な活用方法を実践的に習得します。
今回は、Microsoft Copilotのエンタープライズ環境を使用し、日常的なURA業務でのAI活用から、自分の業務をサポートする「AIエージェント（業務補助AI）」の構築までを体験します。AIを単に「使う」だけでなく、自らの業務に合わせて使いこなし、業務の効率化・高度化、さらには新たな業務の進め方につなげる実践力を身につけます。

2026. 11.19 木 13:00-15:30

形式 対面優先（定員30名）／オンライン配信あり

※講義にワーク（演習）を含みます。対面参加を優先した形式になるため、対面参加を推奨します。

場所 神戸大学
六甲第２キャンパス
学術・社会共創機構
ダイセルOIホール

対象 研究開発マネジメント人材、URA、コーディネータ、技術職員、事務職員、研究者等

- 参加費
無料
- 締切
11/16 13:00
- お問合せ
gksh-ura@research.kobe-u.ac.jp

申込はこちら

プログラム

1. 講義１（20分）
大学におけるAI利用ルール（ガバナンス・セキュリティ）
2. 講義2+ワーク（120分）
URA業務に特化した生成AIの活用方法、Microsoft Copilotエンタープライズを利用したAIエージェントの作り方

講師

川上 勝
神戸大学　学術社会共創機構　学術推進部
主任特命政策研究職員
化学・物理・バイオのバックグラウンド、アカデミアでの経験を経て、2023年より現職。研究装置や手法の開発を得意とし、AIもそのための手段の一つとして活用。

渡邉 洋輔
神戸大学　学術社会共創機構
特命政策研究職員
ソフトマテリアルの研究を経て、2024年から現職。2025年より生成AIとURA業務 勉強会の代表を務め、全国の研究支援者に向けてAI利活用に関する情報共有の場を提供。

主催：神戸大学 学術・社会共創機構